

信頼・感動・首里を心の故郷に

首里散策地図



那覇まで運んだ龍極の水

首里城内の瑞泉門の手前に龍極という湧き水があります。龍の口から湧き出した水は、約五百年前に中国から持ち込まれた。龍の影は、一五三〇年、この水は王宮の大御所御膳所として使われていたが、中国皇帝の使者、冊封使が琉球を訪れた際には、那覇港の近くにあって、天候が非常に悪く、毎日届けられなかった。この水は、龍極の水と呼ばれ、首里城正殿前の道は、なせ曲がっている？

首里城正殿前の道はなぜ曲がっている？

首里城正殿の前の道は、なせ曲がっている？ 首里城正殿の前の道は、なせ曲がっている？ 首里城正殿の前の道は、なせ曲がっている？

城下町の町並み

首里の街を歩いていくのは、コンクリートの建物の屋根に伝統的な赤瓦が載っていること。特に金城町一帯や龍潭通り沿いには、那覇市の都市景観形成地帯として、マンシヨンな建物が並び、城下町の町並みを演出しています。

鬼餅伝説

首里金城町の石畳道の脇に立つ二本の大アカギは、樹齢二百年から三百年といわれ、国の天然記念物にも指定されています。その横にある内庭城址は、人食い鬼になった兄を、妹が鉄を包んだムーチー餅(鬼餅)を餅と偽って食べさせて、崖から突き落として退治したという「鬼餅伝説」発祥の地といわれています。鬼を退治したとされる旧暦十二月八日には、鬼餅を食べる厄払いの行事が行われています。



これは現在のムーチー餅の菓です。うさみそいれ。



沖縄自動車道 OKINAWA EXPRESSWAY 那覇IC Naha IC 沖縄自動車道に乗って北部へGo!



今はいまのレールがみんなをつなげています。

むかし路面電車、いまモノレール

二〇〇三年に開通した那覇空港と首里を結ぶゆいレールは、沖縄唯一の鉄軌道として地元の人だけでなく、多くの観光客にも利用されています。実は戦前、那覇には路面電車があり、それを結ぶ路面電車がありました。開通したのは一九一四年(大正三年)。当時の電力会社・沖縄電気が経営。ルートは那覇港を始発駅として、現在の久茂地、若狭、泊、崇元寺、坂下、観音堂を通り、終点の首里駅は首里高校の校門の前あたりにありました。開通したものの、利用者が少なく、その後、同じルートに開通したバス路線との競合で営業不振になり、一九三三(昭和八年)に廃線となりました。首里には最近まで橋脚の遺構が残っていました。

おもろまち・国際通りへ

安里交差点 栄町市場 ゆいレール 沖縄県庁 救志駅 国際通り

サンエー Tギャラリア沖縄 by DFS おもろまち 沖縄県立美術館・博物館

凡例

- バス停 Bus Stop
- 病院 Hospital
- 交番 Police Station
- 銀行 Bank
- 郵便局 Post Office
- ガソリンスタンド Gas Station
- 学校 School
- 名所・史跡 Noted Place / Historic Spot
- 紅型工房 Bingata Atelier
- 織物工房 Textile Atelier
- 造酒所・泡盛関連 Distillery / Awamori
- スイーツ Sweets
- 沖縄そば・ラーメン Okinawa Soba / Ramen
- 食事 Restaurant
- 買い物 Shopping
- スーパーマーケット Super Market
- コンビニ Convenience Store
- ドラッグストア Drug Store
- 自転車レンタル店 Bicycle Rental Shop
- 駐車場 Parking lot

2016年5月現在 ※各店舗・施設は予告なく変更になる場合がございます。

首・里・散・策 おすすめコース 体験、スイーツ、歴史、文化。琉球王国の城下町は魅力がいっぱい。

体験・見学コース



ホテルから → 徒歩約7分

体験 1 **首里 琉染**
 1点ものの紅型や草木染めの帯・着物、小物雑貨などの品揃えが豊富。オリジナルのさんご染が体験できます。
 那覇市首里山川町1-54
 TEL 098-886-1131

見学 2 **世界遺産 玉陵**
 1501年に造営した王家の墓。石積みの外壁に長い歴史が感じられます。
 那覇市首里金城町1-3
 TEL 098-885-2861
 入場料 大人300円、小(小学生以下)150円

見学 3 **守礼門 (首里城公園内)**
 2千円札でおなじみの「守礼門」をくぐって首里城へ。扁額の「守禮之邦」とは「琉球は礼節を重んじる国である」という意味。
 徒歩約5分

散策 4 **龍潭**
 1427年に造られた周囲400m余りの人工の池。琉球王国時代には観賞用の船を浮かべ、水面に映る首里城の姿を眺めながら、中国からの使者を歓迎しました。
 徒歩約5分

見学 5 **世界遺産 首里城**
 正殿まではいくつもの「門」があり、なだらかな上り坂や階段をのぼりながら景色が楽しめます。
 那覇市首里金城町1-2 (首里城公園管理センター)
 TEL 098-886-2020
 入館料 大人820円、高校生620円、小・中学生310円、6歳未満無料

散策・見学 6 **金城町の石畳道**
 琉球王朝時代、国王が首里城から冊封使や外国の来賓と共に王家の別邸である識名園へ向かうために通った道。日本の道百選。
 徒歩約5分

見学 7 **内金城嶽と首里金城の大アカギ**
 沖縄の年中行事・鬼餅の由来伝説がある拝所。樹齢200年以上の6本の大アカギに囲まれた神秘的な空間です。
 徒歩約5分

食事 8 **首里殿内**
 石積みやみずみずしい緑で彩られた風情ある佇まいの中で沖縄料理を。貴重な泡盛や民具の資料館も併設しています。
 那覇市首里金城町2-81
 TEL 098-885-6161

スイーツ食べ歩きコース



スイーツ女子にはたまらない！

和菓子 9 **知念製菓**
 創業80年。琉球王朝時代の高級菓子・薫餅やちんすこうなど、沖縄の伝統菓子の他、四季折々の上生菓子が人気。
 那覇市首里当蔵町1-11-6
 TEL 098-886-8270

伝統菓子 10 **新垣カミ菓子店**
 200年の製法と技法を守り続けている琉球菓子の老舗。花ぼうろ、ちんすこう、ちいるんこうなど昔ながらの味を守りつづけています。
 那覇市首里赤平町1-3-2
 TEL 098-886-3081

名物まんじゅう 11 **ぎぼまんじゅう**
 大きなまんじゅういっぱいにかかれた赤い「の」の字。「の一まんじゅう」の名で名物まんじゅうとして親しまれています。
 那覇市首里久場川町2-109-1
 TEL 098-884-1764

洋菓子 12 **ゴヤケーキ首里店**
 ふわふわのシフォンケーキが評判のお店。抹茶、カボチャ、チーズ、黒糖など種類が豊富でボリュームもたっぷり。
 那覇市首里赤平町2-12-3-1F
 TEL 098-885-5153

洋菓子 13 **洋菓子の店 ティーパンパン**
 金城町の石畳をイメージした「石畳チョコレート」は何層にも重ねられたスポンジとチョコクリームが絶妙のバランスのチョコレートケーキです。
 那覇市首里汀良町3-82-2-1F
 TEL 098-885-6553



沖縄の伝統的なお茶「ぶくぶく茶」。スイーツと相性がばっちりです！

ロマンチック首里コース



ホテルから → 徒歩約10分

ショップ 14 **RAKUSYOU (楽尚)**
 ニシキヘビの革、草木染めや紅型を取り入れた革を使った財布やキーホルダー、など独創的な沖縄生まれのレザークラフトブランドです。
 那覇市首里山川町3-5 1F
 TEL 098-886-8122

カフェ 15 **石畳茶屋 真珠**
 金城町石畳道にあるカフェ。海と那覇の町並みを一望できるテラスで、黒糖やマンゴーのスイーツ、ランチやディナーが楽しめます。
 那覇市首里金城町1-23
 TEL 098-884-6591

散策 16 **金城町石畳道**
 日本の道百選にも選ばれた石畳道をのんびり散歩。琉球石灰岩を敷きつめた道の両側には古い石垣や赤瓦屋根の民家などが散点。静かな佇まいは歴史情緒にあふれています。
 徒歩約1分

散策 17 **崎山公園**
 首里城公園の南にある公園。高台にあり、那覇の町並みが見渡せます。公園内には、琉球王国時代元旦に国王へ献上する若水を汲んだ崎山樋川や、崎山御嶽(拝所)、崎山遺跡などがあります。
 徒歩約10分

見学 18 **首里城公園**
 琉球王国時代の国王の居城。パンフレットにスタンプを押して巡るスタンプラリーを2人で協力して楽しんではいかが。
 入館料 大人820円、高校生620円、小・中学生310円、6歳未満無料
 那覇市首里金城町1-2(首里城公園管理センター)
 TEL 098-886-2020

西のアザナの夕景、夜景



首里城の西側にある「西のアザナ」は夕日と夜景のビューポイント。海に沈む夕日はロマンチック。

歴史と酒造所コース



ホテルから → 徒歩約15分

見学 19 **世界遺産 玉陵**
 琉球王朝第二尚氏王統の王族が眠る石造りの巨大な墓域。2442m²の広大な墓域は沖縄最大で、当時の王統の権力の大きさをうかがい知ることができます。
 入場料 大人300円、小(小学生以下)150円
 那覇市首里金城町1-3
 TEL 098-885-2861

見学 20 **首里城公園**
 首里城は琉球王国時代の国王の居城。建造物のほか、南殿の2階は展示室になっており、王国時代の様々な文化財があります。
 入館料 大人820円、高校生620円、小・中学生310円、6歳未満無料
 那覇市首里金城町1-2 (首里城公園管理センター)
 TEL 098-886-2020

見学 21 **崎山御嶽**
 琉球王国時代、高級女神官であった首里大阿母志良礼がお祀りを司りました。境内は、察度王の子であった崎山子の屋敷跡と言われています。元は石造アーチがありましたが、沖縄戦で破壊され、現在はコンクリートの門になっています。
 徒歩約10分

見学 22 **御茶屋御殿 石造獅子**
 1677年に造られた王府の別邸御茶屋御殿にあった石造りの獅子で、火難をもたらすと考えられていた現・八重瀬町富盛の八重瀬岳に向けていた。元の場合から移されたため、今は別の方向を向いています。
 徒歩約5分

泡盛 23 **咲元酒造**
 昔ながらの低温発酵・低温蒸留にこだわる泡盛酒造所。通常は15~20日かけて、仕込み種で熟成させますが、咲元酒造では20~25日かけ低温で熟成させています。香りとまろやかさが特徴。
 那覇市首里鳥堀町1-25
 TEL 098-884-1404

識名酒造 24 **識名酒造**
 戦後量り売りが主流だった中、最初に瓶詰めして売出したのがこの酒造所。伝統的な手法に、独自で生み出したモロミの温度調整、蒸留法を取り入れ、「古風味豊か」と詠われています。
 那覇市首里赤田町2-48
 TEL 098-884-5451

瑞泉酒造 25 **瑞泉酒造**
 名前は首里城瑞泉門のほとりに湧き出る瑞泉に由来します。戦前に瑞泉酒造で採取され東京大学に保存されていたという麹菌で仕込まれた泡盛は一度飲んでみる価値あり。
 那覇市首里崎山町1-35
 TEL 098-884-1968

瑞穂酒造 26 **瑞穂酒造**
 嘉永元年(西暦1848年)創業という首里最古の泡盛の蔵元。「古酒は沖縄の宝もの」を理念に、人の手で麹を混ぜ合わせる昔ながらの製法にこだわり、伝統的な古酒を造り続けています。
 那覇市首里末吉町4-5-16
 TEL 098-885-0121